

通学路の風景と 歴史に感動!

羽生小学校では、総合的な学習時間の中で国土交通省による景観まちづくり学習のモデル指定を受け「わたしたちのまち」をテーマに学習を続けています。

6年生19名は、それぞれ6年間通う通学路で、心に残る風景を記録した写真をもとに思い出を発表しました。

6月27日28日には、外部講師を招き、地図を利用して学校周辺の道沿いに残る文化遺産や地名の由来、あるいは自然が造り出した郷土の姿を調べました。

今秋には一人一人オリジナルの思い出の風景アルバムが完成する予定です。



里区では、子どもたちが夏休みに入る前に地域の危険箇所を確認し、学校や青少年健全育成関係者に情報提供をしています。

7月7日(土)には、子ども会育成会と区役員らが、3月末で廃線になった鹿島鉄道の高架橋やため池周辺などを調査しました。

子どもたちの遊び場として不適当な場所や、事故につながるような危険区域などを点検し、地図に落としました。

今回の調査結果は、地元玉造幼稚園、玉造小学校、玉造中学校、及び青少年相談員などに伝えられ、子どもたちの安全確保に役立てられています。

子どもたちが安心して 遊べる環境を願って

星に願いを…★ 麻生幼稚園で 七夕の飾り付け

7月6日、麻生幼稚園の子どもたちが、七夕の飾り付けを行いました。

色とりどりの短冊や色紙で造ったくさりを、笹(竹)の葉に飾り付けてゆきます。子どもたちは背伸びをしながら懸命に飾り付けをしていました。

短冊には、保育参観の時に保護者の方と書いた願いが書かかれています。「じゃんけんが勝てますように」「給食チャンピオンになれますように」「ピアノの先生になりたい」。子どもたちの願いも色とりどりでした。



日本会議茨城教育 奨励賞を受賞

日本会議茨城は、道徳教育に励んでいる県内の小中学校から、茨城県教育庁義務教育課の推薦を受けて、教育奨励賞を授与するもので、7月9日、津澄小学校と北浦中学校が、表彰されました。

津澄小学校では、道徳授業公開や自作資料活用による道徳教育の充実と、縦割り班の花壇経営や交流給食による、思いやりとたくましい心の育成活動が評価されました。

また、北浦中学校では、全校生徒による北浦湖畔のゴミ拾いや朝の自主清掃活動をおし、生徒主体の実践活動が評価され、今回の表彰となりました。



全国やまゆり サミットをPR

「第13回全国やまゆりサミット」が、7月14日と15日に市内で開催されるにあたり、当実行委員会の代々木栄久委員長と、井上・やまゆりの会の関野とよ子会長、谷田清子副会長、柳瀬洋子会長が、7月10日、県知事を表敬訪問し、PRを行いました。

このサミットが茨城県で開催されるのは、96年の真壁町（現桜川市）以来、2回目となります。

当日は全国各地からやまゆり愛好者団体が結集し、シンポジウムや、全国最大級自生地である井上地区「やまゆりの里」の見学を行います。



全田正道さん（四歳）の育てたやまゆりを贈りました

ゆかたで 交通安全を 呼びかける

夏の交通事故を水際で防ぐ街頭キャンペーンが、7月20日、交通安全母の会・安全協会・行方警察署が中心となって新原地区の県道交差点で交通事故防止を呼びかける街頭キャンペーンを行いました。

キャンペーンには、竜翔寺保育園の園児31名もゆかたで参加し、交通安全を呼びかけました。

キャンペーンでは、「この水飲んで事故を見ず」というシールを張ったペットボトル飲料水約500本を配布しました。



中学生と話をしようフォーラム 7月18日

犯罪の低年齢化や凶悪性が、社会的に問題となっている今日、特に中学時代は、社会の情報に敏感で影響されやすい、多感な時期です。生涯、犯罪にかかわらない人生を送ってほしいとの願いから、保護司と更生保護女性会が、玉造中学校の1年生を対象に、今年で3年目となるフォーラムを開きました。

更生保護女性会は、覚醒剤の恐ろしさや甘い勧誘の言葉に乗らないこと、「ありがとう」の言葉からもらえる勇気、そして



全ての生き物の命の大切さなどをテーマに、講話を行いました。

また保護司からは、保護司と更生保護女性会の役割の話や、中学生の通学手段である自転車の乗り方について、今後悪質な運転には、罰金が課せられる話などがありました。

生徒からは、「片手運転はどうですか？」と質問があり、これも禁止との回答を聞いて、生徒は驚いていました。

このフォーラムは8月にも、別のテーマで2年生を対象に行われます。

ごみ収集並びに環境美化センター休業日のお知らせ

8月13日(月)・14日(火)・15日(水)は、ごみの収集並びに環境美化センターは休業になります。

16日(木)から平常どおり業務を行いますので、ご協力をお願いします。

●問合せ 環境美化センター ☎0299-72-1853



平成19年度 資源ごみ集団回収団体奨励金制度のお知らせ

「あなたの地域でも環境にやさしい街づくりに参加してみませんか!」

行方市ではごみの減量化・再資源化を推進するために、資源ごみの集団回収団体奨励金制度を設けています。これは子供会や老人クラブ等の団体が、リサイクルできる空きビン・古新聞や段ボールなどの資源ごみを集めて、回収業者に売却し、そのときの回収重量に応じた奨励金(上限27,000円)を受け取ることができるものです。

5月の申込受付に引き続き再度募集いたしますので、リサイクルに対する意識づくりとして、地域で実施してみませんか。

申請用紙は環境課及び各庁舎総合窓口課にあります。

(行方市ホームページにも掲載)

※古紙は種類によってそれぞれ違う用途の紙に再生されます。古紙を出す際は「分別」することが大切です。

古紙利用製品例

段ボール・段ボール箱、紙筒など

雑誌・ボール箱、絵本など
新聞紙・新聞紙、週刊誌、印刷用紙など

環境課(北浦庁舎)

☎0299-135-2111

「わが家の耐震性を確認しませんか」

行方市では、既存木造住宅の耐震性を確認していただくための「耐震診断士派遣事業」を展開しますので、事業希望者を募集します。

診断概要

茨城県木造住宅耐震診断士を派遣し、目視や聞き取りによる一般診断を行い、耐震補強が必要かどうかを判定することを目的としており、診断後、耐震補強の工事や精密診断を強制することはありません。

募集期間

8月1日(水)～8月31日(金)

対象住宅

昭和56年5月31日以前に

着工された木造住宅で、階数が2階以下のもの。

併用住宅の場合は、面積の半分以上が住宅として使われているもの。

対象者

上記「対象住宅」の所有者で、税の滞納の無い方

募集件数

100戸(派遣決定に達した時点で終了)

調査費用

無料

申込方法

所定の申込書に必要事項を記入のうえ、行方市役所建設課(玉造庁舎)に申込書を提出

※申込書は、建設課または各庁舎の総合窓口課並びに市のホームページからダウンロードで用意できます。

注意事項

「耐震診断」や「耐震改修」に名を借りたセールスにご注意ください。市では、業者等の斡旋をすることはありません。

建設課建築グループ

(玉造庁舎)

☎0299-155-0111

高齢者介護施設 グループホーム いっしん館 麻生

いっしん 3名様だけ入居者募集!

その人らしい当たり前の生活を目指して...

【所在地】行方市石神1685-1

グループホームいっしん館は生活の常識。

【入居一時金】200,000円【月額利用料】88,500円～(介護保険1割負担別途) 事業所番号 0873700504

【入居条件】介護保険で要支援2以上・認知症の診断のある方【URL】<http://www.issin.gr.jp/>

従業員300名/関東17の介護施設運営/お気軽に資料ご請求下さい【携帯URL】<http://www.issin.gr.jp/i/>

いっしん 〒315-0054 かすみがうら市稲吉2丁目18-15 (TEL) 029-831-9504

敬老祝賀事業について

今年度の敬老祝賀事業は、市内一律に統一された内容で実施いたします。

概要は、対象者全員に記念品を配布するものです。

対象年齢 75歳以上の方
(本年度中到達者を含む)

配布時期 9月

長寿をたたえる事業

今年度末までに88歳及び100歳の誕生日を迎える方に対し、茨城県や行方市からほう状や記念品が贈られます。

また、市では長寿を祝うため長寿祝金を贈ります。

贈呈時期は9月中旬を予定しており、対象者には事前に通知をして、訪問し贈呈いたします。

介護福祉課 高齢福祉

グループ(玉造庁舎)

☎ 0299-55-0111

(内線121・125)

ハイキング参加者募集のお知らせ

《吾妻の瞳(五色沼)と秋の湿原へ出かけませんか》

1. 日 時 10月9日(火) (集合場所・時間等の詳細については後日参加者に連絡)
 2. 場 所 福島県浄土平方面
 - ① 鎌沼自然散策路 約2時間半コース(ハイキング希望者向き)
浄土平駐車場……酸ヶ平……鎌沼(昼食)……姥ヶ原……浄土平駐車場
 - ② 一切経山約3時間コース(登山初級)
浄土平駐車場……酸ヶ平……一切経山(昼食)……酸ヶ平……浄土平駐車場
 3. 募集人員 60名
 4. 参加料 一般1名4,000円
 5. 乗り物 バス2台
 6. 持参品 ハイキングに適した服装、靴(山歩きできる靴)、昼食、着替え、雨具、防寒具(ヤッケ等)、帽子、タオル、水筒
- ※注 意 一切経山は標高1,948mの山です。天候の変化等も考えられますので、必ず防寒具等の用意をしてください。また、温泉に入浴する時間も考慮していますので、着替え等も持参してください。
7. 申込期間 8月22日(水)～9月20日(木) 午後5時まで <期限厳守>
 8. 申込方法 住所・氏名・年齢・電話番号(携帯でも可)、参加希望コース(①または②)を記入し、電話又はFAXにて下記まで申込願います。
 9. 問 合 せ スポーツ振興課(北浦庁舎:体育協会事務局) 行方市山田2120
☎ 0291-35-2120 FAX 0291-35-3854
玉造運動場 ☎ 0299-55-3211・FAX 0299-55-3212
麻生運動場 ☎ 0299-77-0791・FAX 0299-77-0667



広告募集

「市報行方」へ
広告を掲載しませんか

行方市では、「市報行方」に有料広告掲載される方を募集しています。
受付時間は、午前9時から午後4時30分までです。(土・日・祝日は除く)
詳しくは、行方市役所 総務広聴課まで
〒311-3892 行方市麻生1561-9
☎0299-72-0811 FAX0299-72-2174



期間限定(8/13印刷まで)お助け本プレゼント!



本当に家建てていいの?

自宅・マンション・賃貸住宅・新築・中古・分譲の購入・売却の生活……不安だらけ
★家づくりの不安を解決! その秘密とは?
① 無理のない資金計画がたてられる ② 正しい住宅会社の選び方がわかる
③ 業者選びのノウハウがわかる ④ 建築費を安くしない方法がわかる
⑤ 家づくりの落とし穴に気がつく ⑥ 入居後、後悔しないポイントがわかる
今すぐご応募ください。行動しない人は必ず後悔します

【応募方法】
1. 申込書に 郵便番号・住所・氏名・電話番号を記入し、
8月13日(土)の夜までに発送してください。

【お渡し先】
〒311-3892 行方市山田2120-2
とんぼ住宅「お助け本プレゼント」係まで
TEL: 0299-72-0811 FAX: 0299-72-2174

とんぼ住宅
TEL: 0299-72-0811 FAX: 0299-72-2174
http://www.tonbo.co.jp